

A委員

子どもたちが宇宿・節田方面を通るのをよく見ている。以前と比べ、安全確認や減速などができており、安全に対する意識が高くなったと思う。あいさつがよくできている。里集落に行事関連協力いただき感謝している。私たちも声かけをして、笠利のために頑張るようにしたい。

B委員

授業参観を見た。一年生から三年生の知っている生徒が頑張っている。声を掛けて、喜んでくれたり挨拶をしてくれる。北高の良さを中学生に伝えていってほしい。北高への入り口を広くするために遠くの地区まで良さを伝えたい。習熟度に分けて、少人数で授業を行っていることを中学生に伝えてほしい。先生方は授業に追いついていない生徒に熱心に指導している。

アンケートの分析に自宅学習が課題とある。情報の学習を家庭でしたいがPCを持っていないので学習がしにくい。家庭にPCがあれば自宅学習がさらに伸びるのではないか。勉強を自宅で強要させるのではなく、自発的に頑張るようにするのが理想的。子どもたちが自分で学んでいきたいと思うように意識付けをしてほしい。学校だけでは追いつけないと自覚した生徒に応援したり声かけをして、自宅学習を頑張るようにしてほしい。

C委員

先生方は生徒数を確保するために一生懸命されている。進路の状況について、学校の状況は生徒にはわかるけど保護者にはわかりにくい。指定校推薦や一般推薦の有無や、大学の国立・私立の割合などが知りたい。

授業参観をみて、生徒が自発的に学習しているのを見ていい学校だと感じた。

木のサッシを初めて見た。靴箱にゴミもなく、靴も整理され、古い校舎を大切に使われている。そんな生徒のためにエアコンを付けてあげたい。集落や町全体で協力して寄付を募り、エアコンを付けることはできないだろうか。

D委員

生徒がしっかり挨拶してくる。会釈もしてくれる。バス停で待っているときでもしっかり挨拶できるのは先生方の指導がしっかりされているからだと思う。

アンケートについて、スマホやゲームの事は生徒だけでなく保護者の課題でもあり、PTAにも呼びかけて一緒に改善に取り組みたい。学校だけでなく家庭でもスマホの使用状況について話し合いをしたい。